

平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年8月4日

上場会社名 ピー・シー・エー株式会社 (コード番号：9629 東証第2部)

(URL <http://www.pca.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役会長兼社長 川島 正夫
責任者役職・氏名 取締役副社長 水谷 学 TEL：(03) 5211 - 2711

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
法人税等の税金費用は、法定実行税率をベースとした年間予測税率による簡便な方法を採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (百万円未満は切捨て表示)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成19年3月期第1四半期	1,529	9.0	353	29.3	358	29.6	203	25.0
平成18年3月期第1四半期	1,403	5.0	273	3.0	276	3.0	162	2.2
(参考)平成18年3月期	6,383		1,747		1,783		327	

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
平成19年3月期第1四半期	27	01	—	—
平成18年3月期第1四半期	21	60	—	—
(参考)平成18年3月期	39	26	—	—

(注) 1. 売上高・営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における当社グループの業績につきましては、前期決算期末需要に対してのリバウンドが4月に若干あったものの、概ね過去最高の売上ペースで推移しております。

好調な業績の要因のひとつとして、公益法人会計制度改正や本年5月に施工された「新会社法」に対応した会計ソフト群の需要増が業績を底支えしました。また統合型ERPパッケージ「PCA Dream21」は、カスタマイズ等関連ビジネスも含め、売上の前年比増を堅持し、Dream21ビジネスが当社グループ事業の大きな柱に育ちつつあります。

また、安定的収入基盤である保守契約売上についても、堅調な伸びを見せております。

この結果、当第1四半期の連結業績につきましては、売上高1,529百万円、経常利益358百万円及び第1四半期純利益203百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成19年3月期第1四半期	12,208	9,944	81.5	1,320 31
平成18年3月期第1四半期	10,964	9,800	89.4	1,301 05
(参考)平成18年3月期	12,780	9,985	78.1	1,321 60

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成19年3月期第1四半期	△93	△3,024	△176	3,030
平成18年3月期第1四半期	△178	△31	△24	5,398
(参考)平成18年3月期	1,048	△167	△189	6,324

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

当第1四半期における財政状態（連結）の変動状況におきましては、当社グループの財政状態に重要な影響を及ぼすような事象等の特段の記載を要するものはございません。

総資産は、法人税等の支払などにより、前連結会計年度末に比べ572百万円の減少となりました。

株主資本は、利益処分による利益剰余金の減少等により、(同)41百万円の減少となりました。

【連結キャッシュ・フローの状況】

当第1四半期における連結キャッシュ・フローの状況におきましては、前連結会計年度末に比べ現金及び現金同等物が3,294百万円の減少となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、堅調に業績は推移しましたが、前期分の法人税等の支払などにより、93百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、長期性預金の預入による支出などにより、3,024百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払により、176百万円の支出となりました。

【参 考】

平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

前回発表予想 (平成18年5月15日発表)	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	3,110	570	339
通期	6,860	1,550	922

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 118円 26銭

【業績予想に関する定性的情報等】

当第1四半期末時点において、前回の決算発表時（平成18年5月15日）に公表した業績予想に変更はありません。

※上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期末)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期末)	増 減		(参考) 平成 18 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I. 流動資産				%	
現金及び預金	3,038	5,403			6,331
受取手形及び売掛金	805	754			1,042
たな卸資産	2	5			3
繰延税金資産	496	—			506
その他	32	30			21
流動資産合計	4,375	6,192	△1,817	△29.4	7,906
II. 固定資産					
有形固定資産	4,379	4,423			4,396
無形固定資産	106	85			118
長期性預金	3,000	—			—
投資その他の資産	347	262			359
固定資産合計	7,832	4,772	3,060	64.1	4,874
資産合計	12,208	10,964	1,243	11.3	12,780
(負債の部)					
I. 流動負債					
買掛金	64	74			87
前受収益	1,204	—			1,226
未払法人税等	154	120			532
その他	454	536			523
流動負債合計	1,877	731	1,146	156.8	2,370
II. 固定負債					
繰延税金負債	—	107			—
長期前受収益	75	—			73
退職給付引当金	216	194			211
役員退職給与引当金	94	131			139
固定負債合計	386	433	△46	△10.7	424
負債合計	2,264	1,164	1,099	94.5	2,794

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期末)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期末)	増 減		(参考) 平成 18 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(純資産の部)					
I. 株主資本					
資本金	890	—	890		—
資本剰余金	1,919	—	1,919		—
利益剰余金	7,367	—	7,367		—
自己株式	△256	—	△256		—
株主資本合計	9,920	—	9,920	—	—
II. 評価・換算差額等	23	—	23	—	—
III. 少数株主持分	—	—	—	—	—
純資産合計	9,944	—	9,944	—	—
負債、純資産合計	12,208	—	12,208	—	—
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	—	—	—	—
(資本の部)					
I. 資本金	—	890	△890	—	890
II. 資本剰余金	—	1,919	△1,919	—	1,919
III. 利益剰余金	—	7,230	△7,230	—	7,395
IV. その他有価証券評価 差額金	—	14	△14	—	37
V. 自己株式	—	△254	254	—	△256
資本合計	—	9,800	△9,800	—	9,985
負債、少数株主持分及び 資本合計	—	10,964	△ 10,964	—	12,780

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期)	増 減		(参考) 平成 18 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I. 売上高	1,529	1,403	126	9.0	6,383
II. 売上原価	413	377	36	9.6	1,769
売上総利益	1,116	1,026	89	8.8	4,613
III. 販売費及び一般管理費	763	753	9	1.3	2,866
営業利益	353	273	80	29.3	1,747
IV. 営業外収益	6	4	1	29.0	38
V. 営業外費用	0	1	△0	△39.7	1
経常利益	358	276	82	29.6	1,783
VI. 特別利益	—	—	—	—	9
VII. 特別損失	—	—	—	—	1,223
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	358	276	82	29.6	569
税金費用	155	113	41	36.3	241
四半期(当期) 純利益	203	162	40	25.0	327

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	(参考) 平成18年3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	358	276	569
減価償却費	18	24	67
無形固定資産の償却費	36	13	73
売上債権の増減額 (増加：△)	237	140	△148
仕入債務の増減額 (減少：△)	△22	4	9
前受収益の増減額 (減少：△)	△20	—	1,300
その他	△178	△143	33
小 計	429	315	1,905
利息及び配当金の受取額	0	0	0
法人税等の支払額	△523	△494	△857
営業活動によるキャッシュ・フロー	△93	△178	1,048
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△3,000	△0	△2
有形固定資産の取得による支出	△2	△4	△30
無形固定資産の取得による支出	△24	△19	△114
その他	3	△6	△20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,024	△31	△167
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー			
配当金の支払額	△176	△23	△184
自己株式の取得による支出	—	△1	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△176	△24	△189
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	—
V. 現金及び現金同等物の増減額(減少：△)	△3,294	△234	691
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	6,324	5,632	5,632
VII. 現金及び現金同等物の期末残高	3,030	5,398	6,324